



民安ダム「サクラの森づくり」の会

【天塩町】

はじまりは？

酪農のまち天塩町において、国営事業により農業用ダムとして築造された「民安ダム」は、海岸から約4kmに位置しており、その恵まれた立地条件から、日本海と利尻富士を望むことができる素晴らしい景観を有しています。

ここに桜を植樹してダム周辺の環境整備を行うことにより、天塩町のシンボルとして、また、町民の憩いの場として「サクラの森」を造ることを目的として活動を始めました。

さらに、次世代を担う子供たちへ、森づくりの引き継ぎを行うことを理念として活動を続けています。



植樹作業の様子

おもな活動



桜植樹の事前学習の様子

毎年5月には民安ダム周辺で桜の植樹会を開催し、会員のほか関係機関や天塩中学校1年生の生徒さんが参加して植樹を行っています。最初の頃に参加した中学生も今では大人になり、やがてはその子供たちが植樹に参加するという時代を迎えようとしています。

植樹会は今年度で16回目となり、これまで植えた桜は1,500本前後になります。周辺の清掃・保育・野ネズミ駆除等により、天塩町の町木であるエゾヤマザクラの管理を行っています。

また、天塩中学校の総合学習の場として、植樹・保育の体験を授業にしています。植樹会や授業をとおして子供たちに森林の持つ重要性と水の大切さを教え、「サクラの森」を天塩町の憩いの場として末永く親しんでもらえるように取り組んでいます。

ここが自慢

【多くの町民に愛される場】

桜の植樹といった景観の美化活動により、民安ダムは天塩町民のみならず各地から来町される人々の憩いの場や安らぎの場として活用されています。

また、農業用ダムの良好な景観形成を図りながら、きれいな水づくりのためにも、地域一体となった共同作業により森林資源の確保と保全を図っています。

開花の時期には、ダム湖周辺を桜が覆うようになってきており、さらに「天塩青女俳句会」の方々による碑が建立されるなど、町内の桜の名所として多くの町民に愛される場となっています。



桜と句碑

データ

■代表者: 谷村 敏彦さん / 設立: 1999年 / 会員: 34名

■連絡先: 天塩郡天塩町新開通7丁目 留萌北部森林組合

■電話: 01632-2-1335

■FAX: 01632-2-2652

■E-MAIL: todomatu.1010@topaz.plala.or.jp